

B-RTO(バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術)を受ける患者さんへ



患者名 経過	入院日(治療前日)	治療当日(治療前)	様 主治医 治療当日(治療後)	治療後1日目	担当看護師 治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目(退院)
日付	/	/	/	/	/	/	/	～
患者の 達成目標	・ 治療の目的を理解できる	・ 治療を安全に受けることができる	・ 血圧、脈拍、呼吸が安定している	・ 嘔吐、腹痛がない ・ 発熱があってもコントロールできる ・ 穿刺部に出血がない	・ 悪心、嘔吐、腹痛なく過ごすことができる			・ 日常生活の注意点について理解できる
治療 処置	・ 鼠径部の剃毛を行います	・ 病衣に着替えます ・ 点滴をします ・ 尿の管を挿入します ・ 治療室にはストレッチャーで行きます	・ 治療からシース(治療用の管)が入ったまま病室に戻れます 	・ 午前中にシース(治療用の管)から造影し、追加治療がなければシースを抜去します。 ・ ストレッチャーで透視室に行きます ・ 安静解除後、尿の管を抜きます ・ 抗生剤を投与後輸液を終了します				
検査				・ 採血があります 				
薬剤	・ 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります)	・ 治療当日の内服薬は、別途ご説明します						
食事	・ 制限ありません	・ 絶食 		・ 造影検査で問題無ければ、食事を食べられます 				
安静・活動	・ 制限ありません	・ 制限ありません(なるべく安静にしてください)	・ シース(治療用の管)が足の付け根に入っているため、ベッド上安静で穿刺足は下肢屈曲不可です。穿刺していない足は、検査終了4時間後から屈曲できます	・ シース(治療用の管)を抜去後、一定時間はベッド上安静です。安静時間は、抜去後説明します				
排泄	・ 制限ありません	・ 尿の管を入れます	・ ベッド上安静です(横向きもできません)	・ シース(治療用の管)を抜去するまでは、ベッド上安静です				
清潔	・ 入浴できます	・ 入浴できません		・ 体を拭きます 	・ シャワー浴できます			
患者 家族 への説明	・ 同意書を提出してください ・ 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	・ 治療に行く前に金属(時計、指輪、ネックレス、めがね、コンタクトなど)を外して下さい	・ 発熱、疼痛、吐き気など症状がありましたら伝えて下さい					

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年5月 改訂